

課 名	イノベーション推進チーム
担当者	門永
電 話	3354

「ひろしまものづくりデジタルイノベーション」創出事業（一部国庫）

1 目的

産学官の連携の下、地域の大学等の機能・知見を活用して、地域の中核的な産業の振興と高度かつ専門的な人材育成を行い、当該高度・専門人材の地域での就業を促進することで、地域産業の更なる振興と人材育成の促進の好循環を起し、地域の活力の向上と持続的な発展を図る。

2 事業内容

研究・開発・生産・流通といったものづくりのバリューチェーン全体のデジタル化を図るために、大学において、革新的な材料開発や先進的な制御をテーマに、産学官が連携して応用・実践を意識した研究を行うとともに、関連する高度・専門人材の育成を行う。研究開発領域も、これまで注力してきた『設計』に、国交付金を活用して取組を開始した『材料』、さらには追加の国交付金（展開枠）による『電池パック』へと展開を広げる。

また、地域を牽引する企業において、高性能計算機やシミュレーション技術の活用を進めるため、ひろしまデジタルイノベーションセンターにおいて利用環境を整備し、合わせて人材育成を行う。

(1) 「ひろしまものづくりデジタルイノベーション」創出事業 (単位：千円)

区 分	内 容	予算額
先端研究への支援	○「広島大学デジタルものづくり教育研究センター」を中心とした、産学の連携による先端研究への支援 ・シミュレーションを駆使した革新的多機能材料開発に係る研究 ・データを活用した生産プロセス等の制御手法に係る研究 など	710,250
人材育成	○広島大学、県立広島大学、広島市立大学等と連携したデータサイエンス分野の社会人向け教育プログラムの実施 ○研究活動を通じた、学生等の問題解決型学習の実施	51,000
会議体の運営	○事業管理のための会議体運営 主宰者：広島県知事、事業責任者：マツダ㈱	2,000
社会実装支援	○テストベッドの活用等による研究成果の社会実装支援 ○開発した材料やシステムを実証・試作する環境（テストベッド）の管理	70,000
小計		833,250

(2) ひろしまデジタルイノベーション推進事業

内 容	予算額
○ひろしまデジタルイノベーションセンター（HDIC）の運営、CAE、MBD（※）研修の実施	83,677
合 計	916,927

※CAE：製品開発においてコンピュータを用いた仮想試作・仮想試験を十分に行い、できるだけ少ない試作回数で、高品質な製品開発を行うためのコンピュータを活用した設計技術

※MBD：なるべく実機によることなく、コンピュータ上でシミュレーションを駆使して効率的に開発を行う手法

3 成果目標

○事業目標	：HDIC 利用日数	(R4 実績) 1,119 日	(R5 目標) 600 日	(R7 目標) 600 日
	課題解決支援件数	(R4 実績) 38 件	(R5 目標) 40 件	(R7 目標) 40 件
	人材育成人数	(R4 実績) 1,058 人	(R5 目標) 1,000 人	(R7 目標) 1,000 人
	人材育成プログラム受講者における地元就職者数	(R3 実績) 11 人	(R5 目標) 40 人	(R7 目標) 50 人
	データサイエンス研修受講者数	(R4 実績) 206 人	(R5 目標) 200 人	(R7 目標) 240 人
○ワーク	：51 イノベーション環境の整備、52 産業DX・イノベーション人材の育成・集積			
○ワーク目標	：モデルベース開発等の導入企業数（累計）	(R4 実績) 69 社	(R5 目標) 70 社	(R7 目標) 80 社
	研究プロジェクトへの参画者数	(R4 実績) 707 人	(R5 目標) 620 人	(R7 目標) 680 人
	データサイエンス人材育成人数	(R4 実績) 76 人	(R5 目標) 46 人	(R7 目標) 74 人